



オンラインフォーラム

依存の反対語は『つながり』

依存症は「ゆっくりとした自殺」である、といわれています。薬物・アルコール依存症者が生きている間に自殺念慮を経験する率は8割、また生涯での自殺企図率は5割を越えるとの統計もあるとおり、依存症は、生きる力そのものを失わせる病気です。

香川ダルク・香川ダルク女性ハウスは、この「依存症」に苦しむ仲間を受け入れ、リハビリプログラムの提供と共同生活による生活訓練を通して回復の手助けを行ってきました。

現在、香川ダルク・香川ダルク女性ハウスには、薬物やアルコールだけではなく、ギャンブル・摂食障害（過食、拒食、食べ吐き）・クレプトマニア（万引きが止まらない）・買い物・ゲーム・インターネット・スマホなど様々な依存症を持つ仲間が集い、共に地域の中で回復のプログラムに取り組んでいます。

その中での気づきや得たものをみなさまに伝え、より多くの仲間とつながる場をつくりたい。そんな思いで、ダルクとかかわりの深い医師・弁護士を講師として、オンラインフォーラムを開催します。

題して、「依存の反対語は『つながり』」！ 多くの方のご参加をお待ちしております。

開催日時 令和3年 3月 28日（日） 13：30 ～ 16：00

（13：20 ミーティングルーム開場）

開催形式 オンライン（Zoom アプリを使用）

参加方法 **メールによる事前申し込み【先着 70 名！】**

kagawadarc012@gmail.com へ

① 氏名、②所属、③連絡先を記載したメールを送信。

後日、Zoom のミーティング ID とパスコードを返信します。

※匿名・ニックネームでの申し込みも可能です。ただし、返信可能なメールアドレスで申し込みください！

参加費 無料

Zoom とはインターネットを用いたテレビ電話です。

画面越しに講師を見ながら、話を聞くことができます。

パソコンやスマートフォンに、アプリをダウンロードすれば、URL をクリックするだけでご使用できます。

詳細な説明は、申込みメールへの返信にて行います。

～オンラインフォーラム 講師～

精神科医 吉田 精次 さん（藍里病院 副院長）

精神科医 今村 高暢 さん（愛媛生協病院 院長）

精神科医 海野 順 さん（三光病院 院長）

弁護士 安西 敦 さん（ひだまり法律事務所）

弁護士 佐藤 倫子 さん（田岡・佐藤法律事務所）

弁護士 田中 拓 さん（ひらく法律事務所）

～依存の反対語は『つながり』～

講師陣からのメッセージを集めた冊子を発行します。

冊子での配布のほか、オンラインでのデータ配信も行う予定です。

ぜひご覧ください！

（主催）香川ダルク

（お問合せ先）香川ダルク代表 村上 亨

（TEL）080-3994-4173 （Mail）kagawadarc012@gmail.com

香川ダルクのHPはこちらから→

